

弓 士 各位

令和元年8月20日

長野県弓道連盟

会 長 外菌公毅

医・科学委員会

委員長 森川昭男

## 弓道大会・競技会などの事故防止について

日頃は県弓連の運営にご理解とご協力いただき、御礼申し上げます。

8月18日（日）小諸支部御代田町弓道大会試合中において、射手の暴発した矢が看的板の隙間から入り、看的係員の腕に当たり、創部内側2針、外側3針、計5針を縫うという負傷事故が発生しました。あつてはならない事故ですが、怪我をされた看的係員の一日も早い回復を祈っております。

小諸支部では当日の大会を中止し、早速事故防止について対策を検討したということです。

これからも各地区で弓道大会が予定されていますが、事故防止に最大の配慮をしていただかなければなりません。事故が起ってからでは遅すぎます。あらゆることに危険予知能力を高めていただき、事故を未然に防ぐように特段のご注意をお願いします。

先日、初心者の事故防止について注意を喚起しましたが、併せて弓道大会の事故防止について各支部ご検討いただくよう、よろしくごお願い致します。

問合せ先

長野県弓道連盟

総務部長 湯澤秀雄

電話 090-5574-8642